

2024 年度京都支部総会

日時 2024 年 4 月 21 日（日）13：00～16：00

会場 ウイングス京都

出席者 12 名

4 月 21 日、中川慶子会員の司会で支部総会が開かれ、今年度の支部活動がスタートしました。最初に久保支部長から開会のご挨拶がありました。

「皆様、本日は生憎の雨でお足元の悪い中お集まりいただき、ありがとうございました。皆様のご支援の下、2023 年度の活動を無事に終え、今日の総会を迎えることが出来ました。今年度は特に若い方々が頑張っておられたのが印象的な一年でした。本部が立ち上げた“次世代をつなぐ会”のメンバーとして、3 名の若手の支部会員（浅井さん、一原さん、塩尻さん）がハイブリッドで語り合う研修会を開く等活躍して下さっているのをうれしく思っています。又、支部の役員会でも、高齢者と共に若手の方々が入って、今の時代に即応した新しい会の運営を進めて下さっています。一年間皆様にご協力いただきましたことに感謝申し上げます。本日は種々の事情で参加者が少なくなりましたが、最後までよろしく願い致します。」

出席者 12 名、委任状 18 名で総会の成立を確認後、支部長を議長に選出して議事を進めました。2023 年度の事業報告、会計決算報告、会員移動、広報、及び国際委員会、交流部会からの活動が各担当者から報告されました。次いで、今年度の事業計画及び会計予算案が承認されました。支部会計の窮状に鑑み、来年度（2025 年度）から支部会費を 1000 円値

上げして 2000 円にする動議が提出され、全員一致で可決されました。最後に支部長から現在取り組んでいる「京都支部ユースの会」（仮称）についての経過説明がありました。3 名の若手会員が奨学金応募者に呼びかけ、ネットワーク作りを検討して 6 月 9 日には役員会と共同で、ハイブリッドの例会を開くことが決まりました。



最後に松田副支部長から閉会のご挨拶があり、支部総会を無事に終了しました。

「本日はユースの方々とのつながりを広げる新しい試みも決まり、有意義な総会を持つことが出来ました。尊敬できる仲間たちの集いが開かれるということは幸せなことだと思います。今、世界はおかしなことになって、情勢が混沌としています。コンピュータも日進月歩ではなく、日進週歩の時代になっているとのこと。私たちは柔軟な考えを持って世界を見ながら、私たち自身の幸せと世界の平和を考えてこれからも頑張りたいと思います。今日はありがとうございました。」

なお、例年通り活動報告の冊子「2023年度活動報告 1年のあゆみ」が配布されました。総会終了後にはミニバザーが開かれ、欠席者からも寄付が寄せられました。多くの品がほぼ完売で、2万4千円を売り上げました。おしゃべりを楽しみながらの品定めで楽しい一時を過ごしました。

